

日時：令和 7 年 10 月 1 日（水） 15：00～17：00

方式・場所：日本応用地質学会事務局（WEB 併用）

出席（対面）：船山部会長、大谷幹事（2 名）

出席（WEB）：堀幹事、佐伯委員、宇佐美委員、磯部委員（4 名）

欠席（委任）：竹村副部会長、清崎、塩崎、山本、菅野 各委員（5 名）

不明：福田、太田、池見、島村 各委員（4 名）

計 15 名

その他：稲垣顧問

議事録

1. 部会長挨拶

- ・出欠確認

2. 令和 7 年度第 3 回部会議事録案の確認

- ・議事録の内容について宇佐美委員から説明があった。

3. 各種報告

1) 部会委員の公募の件（船山）

①公募書面および公募方法案

- ・船山部会長より、「環境地質研究部会委員追加募集提案」を学会理事会へ提出した。
- ・他の研究部会等でも委員の追加募集の意向があることから、まとめて募集をかけることとなった。追加募集をかける研究部会等は、広報・情報委員会、応用地質学教育普及委員会、ダイバーシティ推進委員会、応用地形学研究部会、災害地質研究部会、そして環境地質研究部会の 6 組織である。募集原稿には、各研究部会等の求める人材と活動内容を記載するとともに、応募先として Google フォームの URL と QR コードが付されている。

②研究発表会のブースについて

- ・北海道札幌市にて開催される R7 年度研究発表会において環境地質研究部会のブースを設け、PR を行う。
- ・ブースには A1 サイズのポスターを 2 枚掲示する(計 A0)。ポスター案について最終確認を行った。内容は以下の通り

○環境地質研究部会【活動紹介と公募の案内】：各 WG の活動紹介+公募サイト QR コード。

WG-A：ジオ・メリット、市民フォーラム、ふるさとの石等 WG-B：インフラと自然災害、人工地層等 WG-C：植生と地質との関連

○再生可能エネルギーと応用地質：再エネ連載総括図

- ・研究発表会における役割分担は以下の通り

○10/8 PM：船山部会長、大谷幹事がポスター展示

○10/9 13:00～14:00：船山部会長、宇佐美委員がポスターコアタイム対応

○10/10 AM：船山部会長がポスター撤去

- ・ポスターを両面 A3 縮小しチラシとする。また、ふるさとの石公園論文も PR 資料とする。大谷幹

事と宇佐美委員が 50 枚づつプリントアウトし、持参する。

2) 学会 HP の更新（磯部、舩山）

①議事録案等の掲載

- ・ R7 年度の議事録を掲載する。活動記録欄にリンクを貼る形とする。
- ・ 学会誌に連載した「再生可能エネルギーシリーズ」について、HP での引用方法がわかりにくいので、「ジオ・メリットシリーズ」と同様の書式に書き換える。
- ・ 上記 2 点について、磯部委員が担当する。過去の議事録は舩山部会長がまとめて学会 NAS サーバーへ納める。

3)他委員会の報告（教育普及、ダイバーシティ等）

- ・ ダイバーシティ推進委員会が研究発表会にあわせ、「応用地質学×北海道ワイン」セミナーを開催する。
- ・ 本セミナーにおいて、大谷幹事がジオ・メリットとして、ワインと地質の関係性について話題提供を行う予定。

4. 再生可能エネルギー連載

- ・ 2025 年度 JPGU 環境災害対応委員会が 8/25 に開催され、応用地質学会委員として舩山委員が参加した。2026 大会のパブリックセッションに委員会として気候変動と再生可能エネルギーの内容でエントリーする。日本応用地質学会から、学会誌連載の再生可能エネルギーと応用地質に関する話題提供を提案予定である。

5. WG 活動報告

(1) WG 概要

環境地質研究部会 ワーキンググループ 活動状況					
グループ番号	グループ名	担当 ○：リーダー	活動概要	R6計画 2024	R5実績 2023
WG-A	ジオ・メリット研究グループ	○宇佐美委員、清崎委員 ○山本委員、池見委員、佐伯委員 堀崎委員	地域の地質の恩恵や防災上の留意点について、一般市民への啓発活動や地域産業等への貢献に関する研究を行う。	・公園展示の石や建築物石材などの市民への解説 ・公園関係者への防災教育協力	・、都立武蔵野の森公園を訪問し、公園展示の「ふるさとの石」の補足解説や防災活動への協力について継続的に意見交換
WG-B	人工構造物研究グループ	○大谷幹事、竹村副部会長 磯部委員 ○堀幹事	道路等のインフラや盛土等の人工地層に影響を及ぼす地質条件に関する研究を行う。	・能登半島地震での被害との関係について研究、研究発表会で発表	・「神奈川県古代東海道」の研究報告 ・盛土規制法の話提供
WG-C	自然環境研究グループ	○舩山部会長、竹村副部会長、島村委員、佐伯委員	自然環境を活用した応用地質技術に関する研究を行う。		
WG-D	再生可能エネルギー研究グループ	○清崎、舩山、宇佐美、堀崎、堀	再生可能エネルギーについて、応用地質分野とかわりのある事項について研究を行う。	・再生エネルギー学会誌連載のまとめ、研究発表会で発表	・令和5年9月9日（土）に神奈川県相模川流域において巡検 ・第12回2023/4月号掲載 海洋エネルギーを利用した発電技術と応用地質 ・洋上風力発電の海底地盤調査について、田中氏（基礎地盤コンサルタント）より話題提供

(2) WG 活動状況

1) WG-A ジオ・メリット研究グループ

①武蔵野の森公園関係（企画、防災支援の件等）（佐伯、宇佐美委員、大谷幹事）

- 武蔵野の森公園防災フェスタが 12/14(日)に開催予定
- 武蔵野の森公園からは、防災マップづくりやふるさとの石の説明について協力依頼あり。防災マップは、子どもたちに地図の見方を教えたり、web 地図を紹介するようなイメージ。
- 開催が 12 月であることから、対応方法等についてメールにて調整を行う。船山部会長、佐伯委員、宇佐美委員、大谷幹事が中心となり進める。

②「ふるさとの石」解説シート＋日本地質図の進捗状況（佐伯委員、大谷幹事、堀幹事、宇佐美、清崎委員、船山部会長）

・応用地質学会各支部への協力依頼状況

- R7/8/4 付けにて、各地方支部に「ふるさとの石」の情報提供依頼を行ったところ、協力の申し出をいただいている。12 月末日が締め切り。
- 地質学会の「県の石」とは異なり、応用地質学の切り口でまとめると良いのではとの意見を頂いた（例：写真も露頭ではなく石材等）。

・研究発表会講演論文、ポスター案

- 船山部会長が研究発表会にて発表する「ふるさとの石」原稿およびポスターの確認を行った。
- 各地域における分布岩種の違いについて、定量的に示すことを意識し、分布面積をとりまとめた。
- ポスターに“分布図に近畿のキャプションが抜けている”、“地質区分は大きい方が良いのでは”との指摘があった。できる範囲で修正し発表する。

・解説シートの後続作業

- 同じ県でも 2 つ以上とりあげている石がある。都道府県の通し番号と枝番をつけて管理する。また、ふるさとの丘の石とこれ以外の石の区別は、管理番号の末尾に AorB にて区分する。
- 「ふるさとの石」の整理番号は、武蔵野の森公園展示の「ふるさとの丘の石」の番号とする（都道府県のコード No.とは異なる）。
- 管理番号を整理し、作成状況一覧を更新する。あわせて、各支部からの提供情報を整理する。担当は佐伯委員とし、現状の作成状況一覧エクセルを船山部会長が佐伯委員へ送付する。
- 将来的な学会誌への掲載を考慮し、今から出典等の整理を行う。

③「ジオ・メリット」学会誌アラカルトシリーズのスキニングと精査、リライト

- ・学会誌に掲載した「ジオ・メリットシリーズ」をスキャン・PDF 化し、そのまま HP に掲載する方向で話を進める。
- ・まずはどれだけのジオ・メリット掲載学会誌を確保できるか確認を行い、リスト化する。船山部会長および堀委員が、ジオ・メリット掲載学会誌を確認し、リストにまとめる。次回部会にて著作権等チェック体制を検討する。

2) WG-B 人工構造物研究グループ（インフラ、盛土等の人工地層など）

・人工地層の話題提供等（磯部委員、船山部会長）

→ 磯部委員より人工地盤の考え方について説明が行われた。

3) WG-C 自然環境研究グループ

- ・話題提供等（船山）

→ とくになし。

4) WG-D 再生可能エネルギー研究グループ

- ・連載シリーズ 6 月号掲載にてシリーズ終了（14, 15）
- ・JPGU 発表予定（前記）

5) 各 WG 活動・報告スケジュールについて

→ とくになし。

6.話題提供、巡検等

(1) 巡検

- ・R7/9/6 につくばワインヤード、笠間採石場巡検を実施した。
- ・部会だよりに本巡検報告を掲載する。原稿案について、船山部会長、堀幹事、磯部委員より説明を行った。出典、図表を投稿原稿として整える。
- ・船山部会長がとりまとめ投稿する。10/10 頃投稿すれば、12 月号に掲載できる。

(2) 話題提供予定

- ・大谷幹事：地震時の隆起、火山噴火による被害について 2 月部会予定
- ・磯部委員：人工地盤について 2 月部会予定
- ・船山部会長：植生と地質との関連について 2 月部会予定

7.予定その他

1) 次回研究部会日程

12 月 3 日（水）15：00～17：00

添付資料

資料 1 R7 第 4 回議事次第

資料 2 R7 第 3 回部会議事録（案）

資料 3-1 委員公募方法・書面

資料 3-2 新委員募集会告案

資料 3-3 研究発表会ブースポスターA(各 WG 紹介)案

資料 3-4 研究発表会ブースポスターB(再エネまとめ)案

資料 3-5 研究発表会内容

資料 3-6 地質とワインコラボセミナーチラシ

資料 4-1 JpGU 環境災害対応委員会報告

資料 4-2 JpGU 環境災害対応委員会対応メール

資料 5-1 ふるさとの石各支部への協力依頼原稿

資料 5-2 ふるさとの石解説シート作成状況一覧

資料 5-3 武蔵野の森ふるさとの丘パンフレット

資料 5-4 ふるさとの石 発表原稿

資料 5-5 ふるさとの石 発表ポスター案

資料 5-6 WG 活動計画

資料 5-7 人工地盤について

資料 6-1 部会だより巡検報告原稿案

資料 6-2 同上 ワインヤード巡検

以上